

第 2 次那珂市総合計画策定に向けた
中学生アンケート調査 報告書

調査の概要

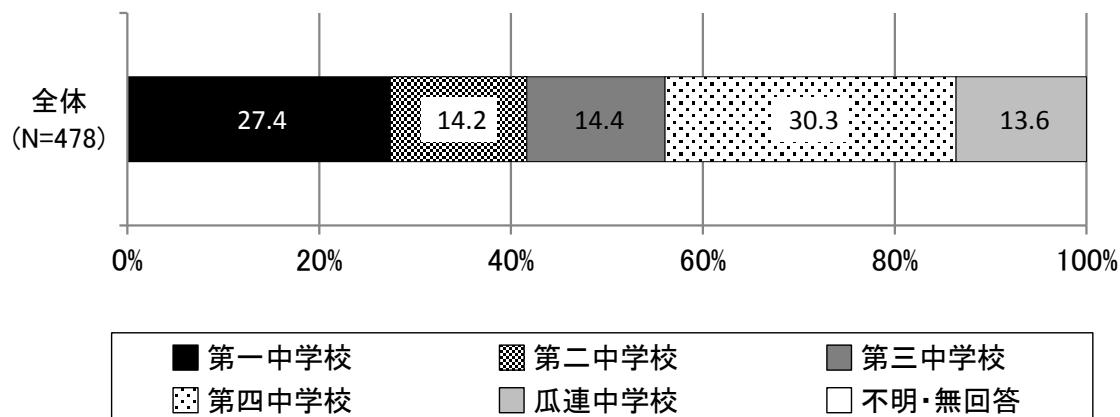
調査の目的	本調査は、未来の那珂市を担う市内の中学生を対象に、現在の生活環境や将来のまちづくりの方向性についての意見等を把握し、「第2次那珂市総合計画」策定の基礎資料とするために実施しました。
調査対象	市内の中学校に通う8年生
調査方法と時期	各中学校に調査票を配布し、平成29年5月1日を締切として回収しました。
回答数	478通

調査票の見方

- ・グラフ中の「N数 (number of case)」は、有効サンプル数を表しています。
- ・回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対するそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答結果の割合「%」は、有効回答数に対するそれぞれの回答数の割合を示しています。そのため、合計値が100.0%を超える場合があります。
- ・グラフ中において、「不明・無回答」とあるものは、回答の判別が著しく困難なもの、又は回答が示されていないものです。

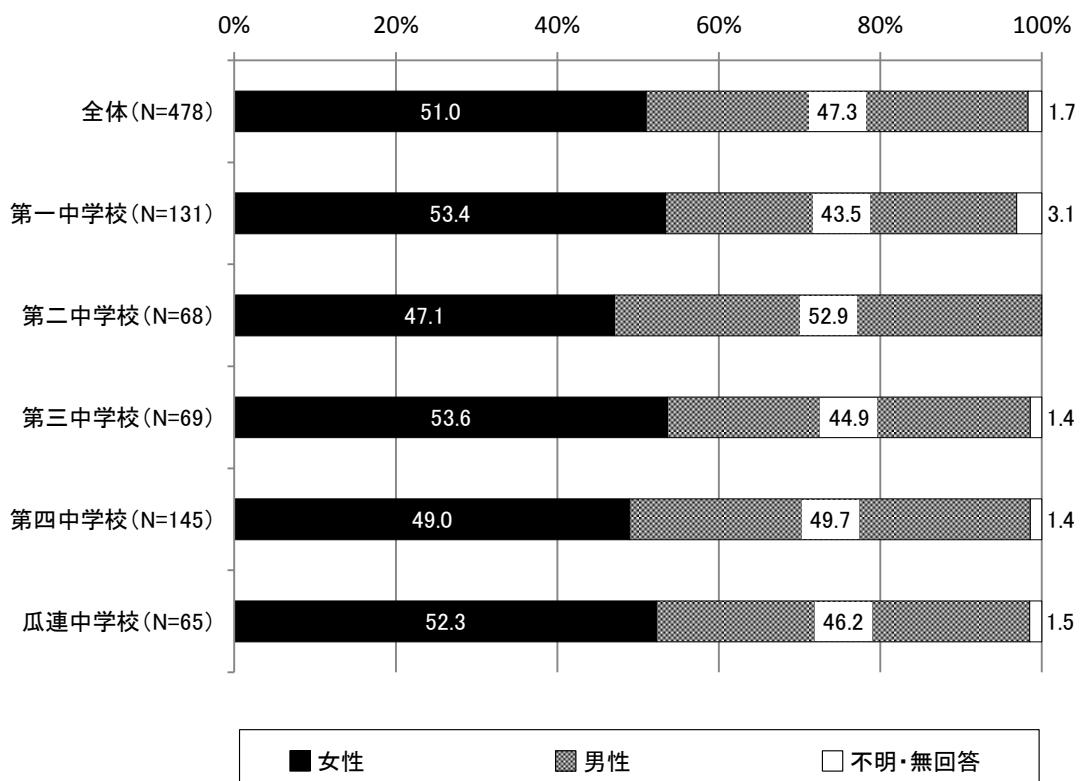
問1 あなたが通っている学校は次のどれですか。(○はひとつ)

通っている学校については、全体でみると「第四中学校」が30.3%で最も多い、次いで、「第一中学校」が27.4%、「第三中学校」が14.4%となっています。



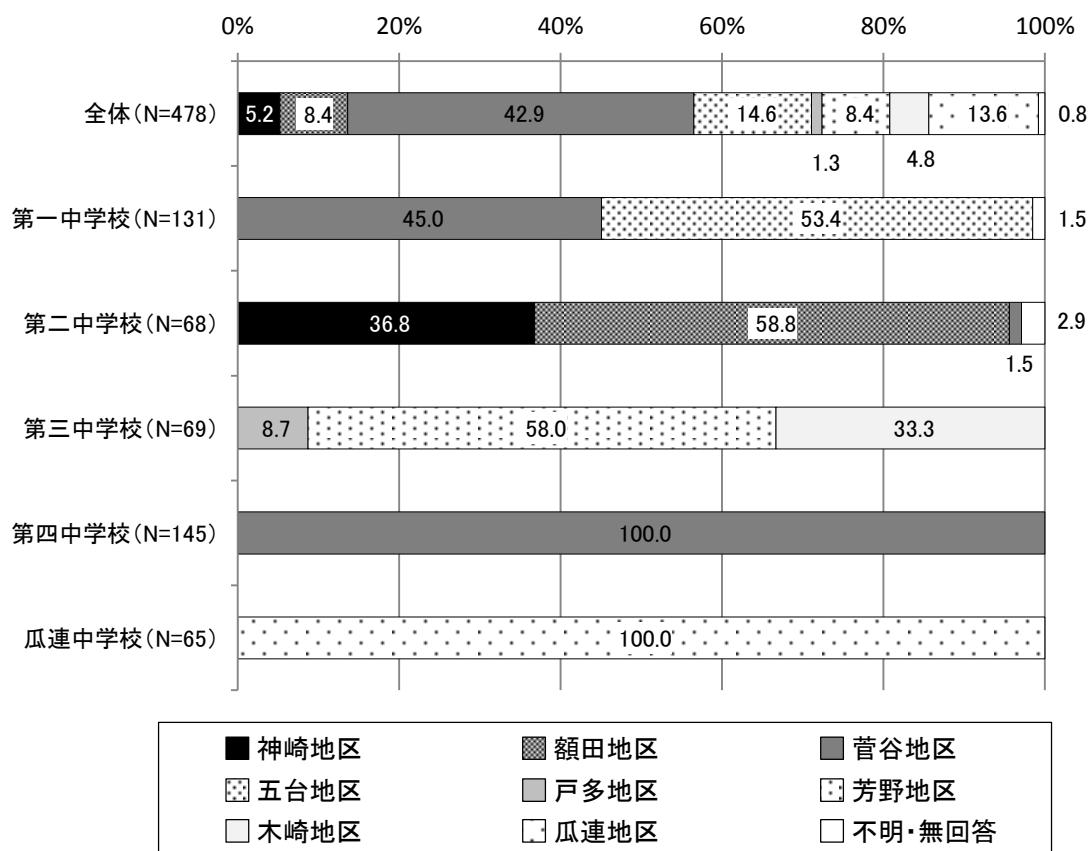
問2 あなたの性別はどちらですか。(○はひとつ)

性別については、全体でみると「女性」が51.0%、「男性」が47.3%となっています。



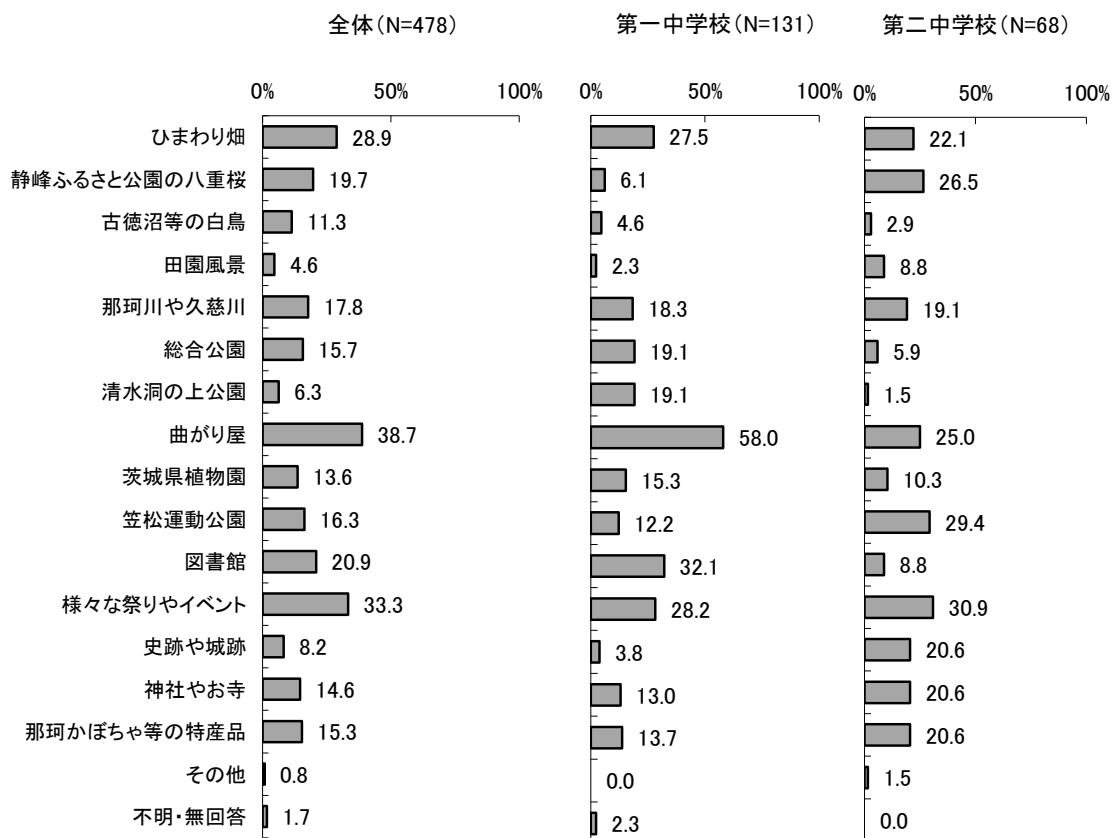
問3 あなたが住んでいる地区は次のどれですか。(○はひとつ)

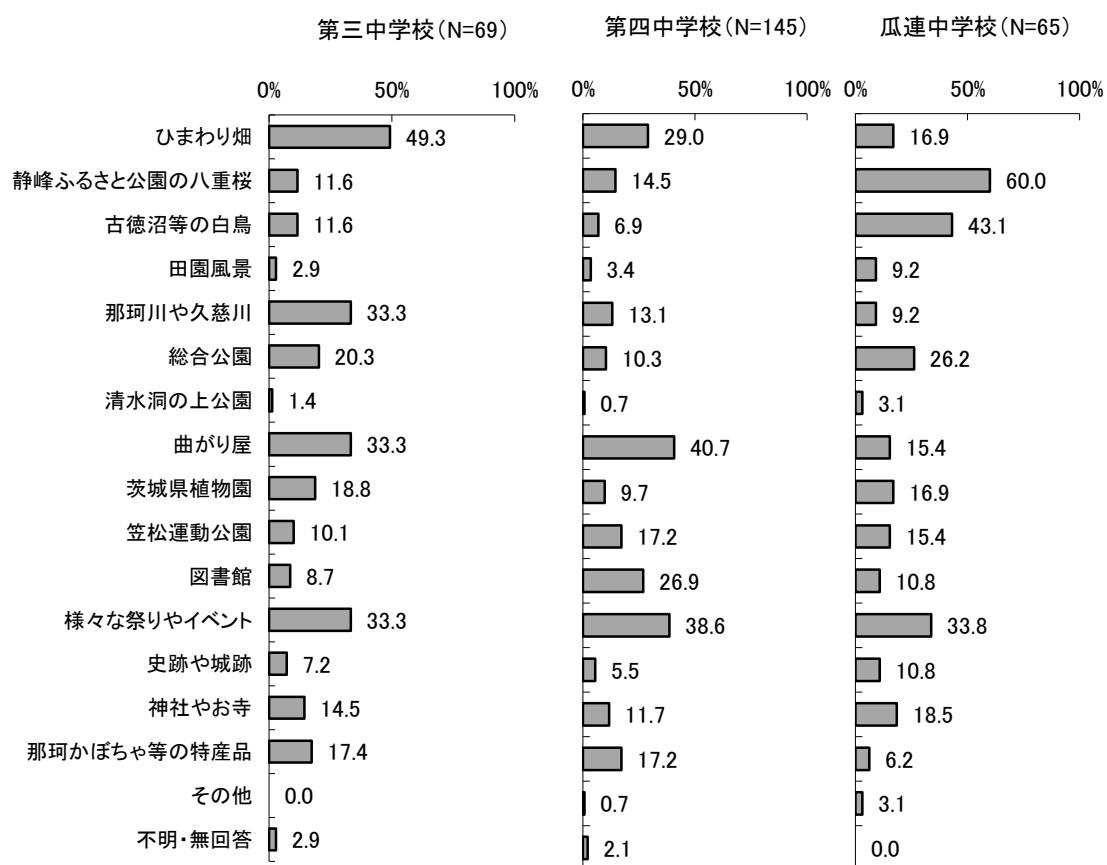
住んでいる地区については、全体でみると「菅谷地区」が42.9%で最も多く、次いで、「五台地区」が14.6%、「瓜連地区」が13.6%となっています。



問4 那珂市のどのようなところ（自然や場所などのほか、モノや市の特徴などを含めて）が自慢だと思いますか。（○は3つまで）

那珂市のどのようなところが自慢だと思うかについては、全体でみると「曲がり屋」が38.7%で最も多く、次いで、「様々な祭りやイベント」が33.3%、「ひまわり畠」が28.9%となっています。

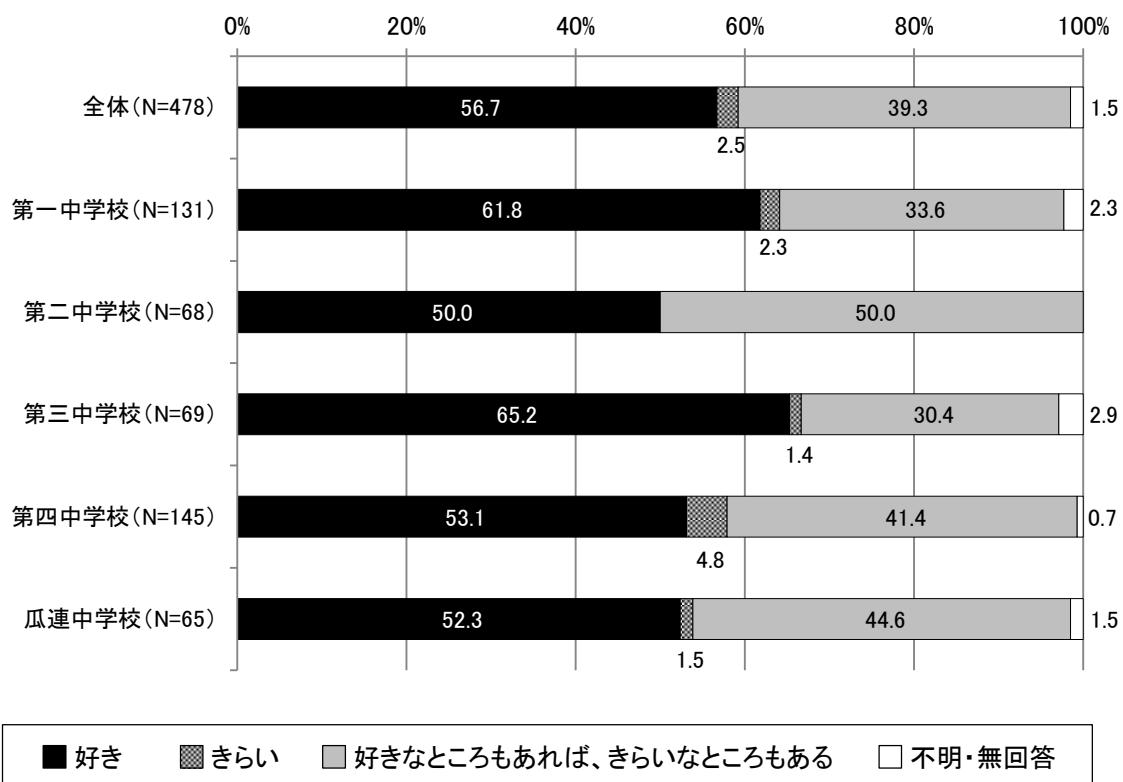




その他回答	
瓜連中学校区	田舎なところ

問5 あなたは、那珂市が「好き」ですか。「きらい」ですか。(○はひとつ)

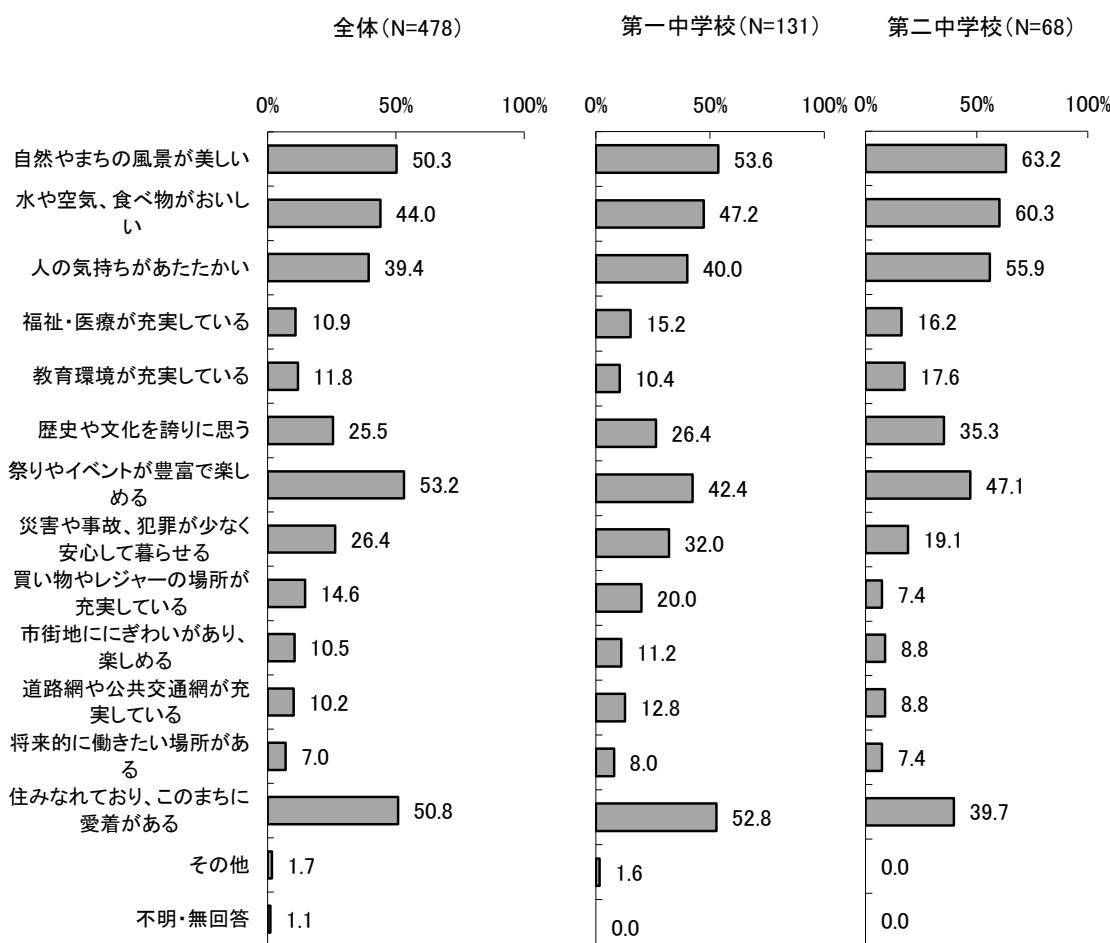
那珂市が「好き」か「きらい」かについては、全体でみると「好き」が56.7%で最も多く、次いで、「好きなところもあれば、きらいなところもある」が39.3%、「きらい」が2.5%となっています。

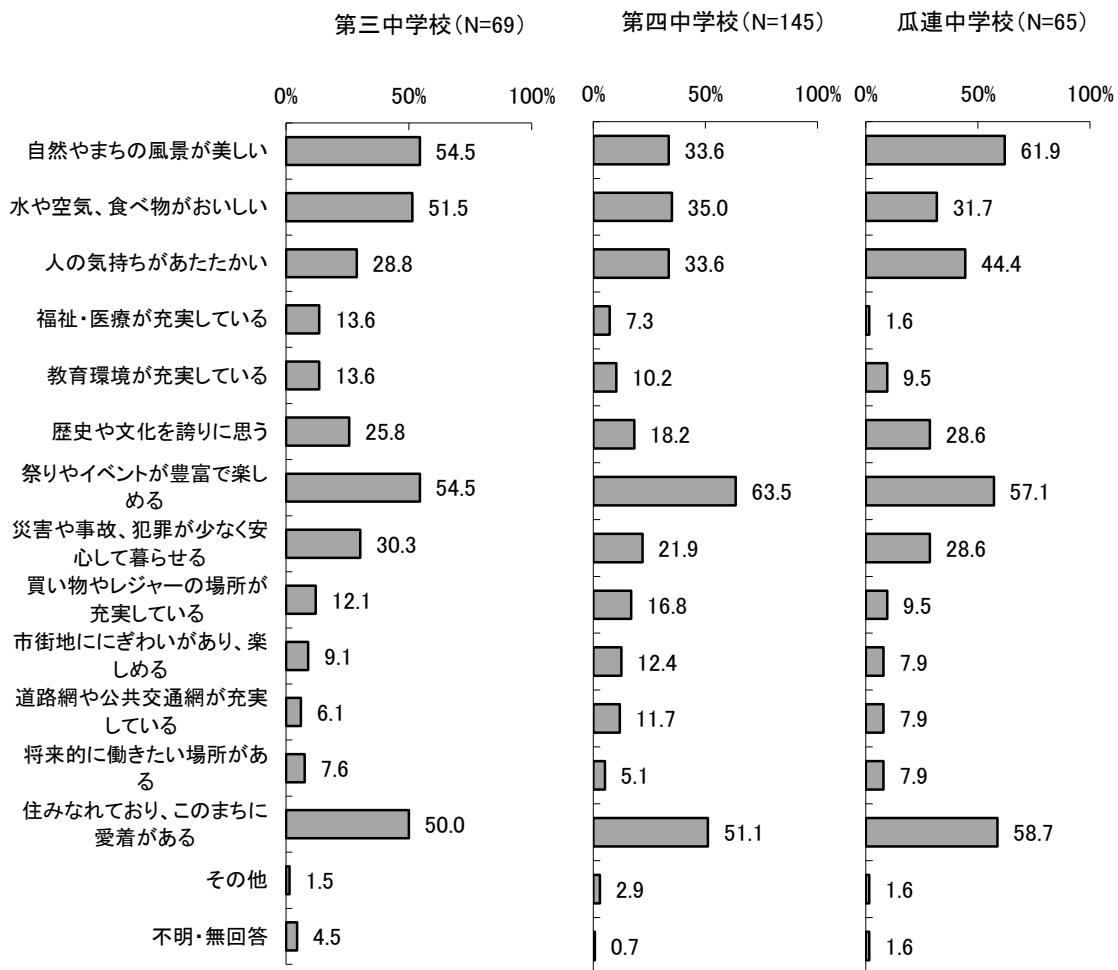


■ 好き ■ きらい ■ 好きなところもあれば、きらいなところもある □ 不明・無回答

問6 問5で「1. 好き」または「3. 好きなところもあれば、きらいなところもある」と答えた方におたずねします。好きなところは何ですか。
(○はいくつでも)

那珂市の好きなところについては、全体でみると「祭りやイベントが豊富で楽しめる」が53.2%で最も多く、次いで、「住みなれており、このまちに愛着がある」が50.8%、「自然やまちの風景が美しい」が50.3%となっています。

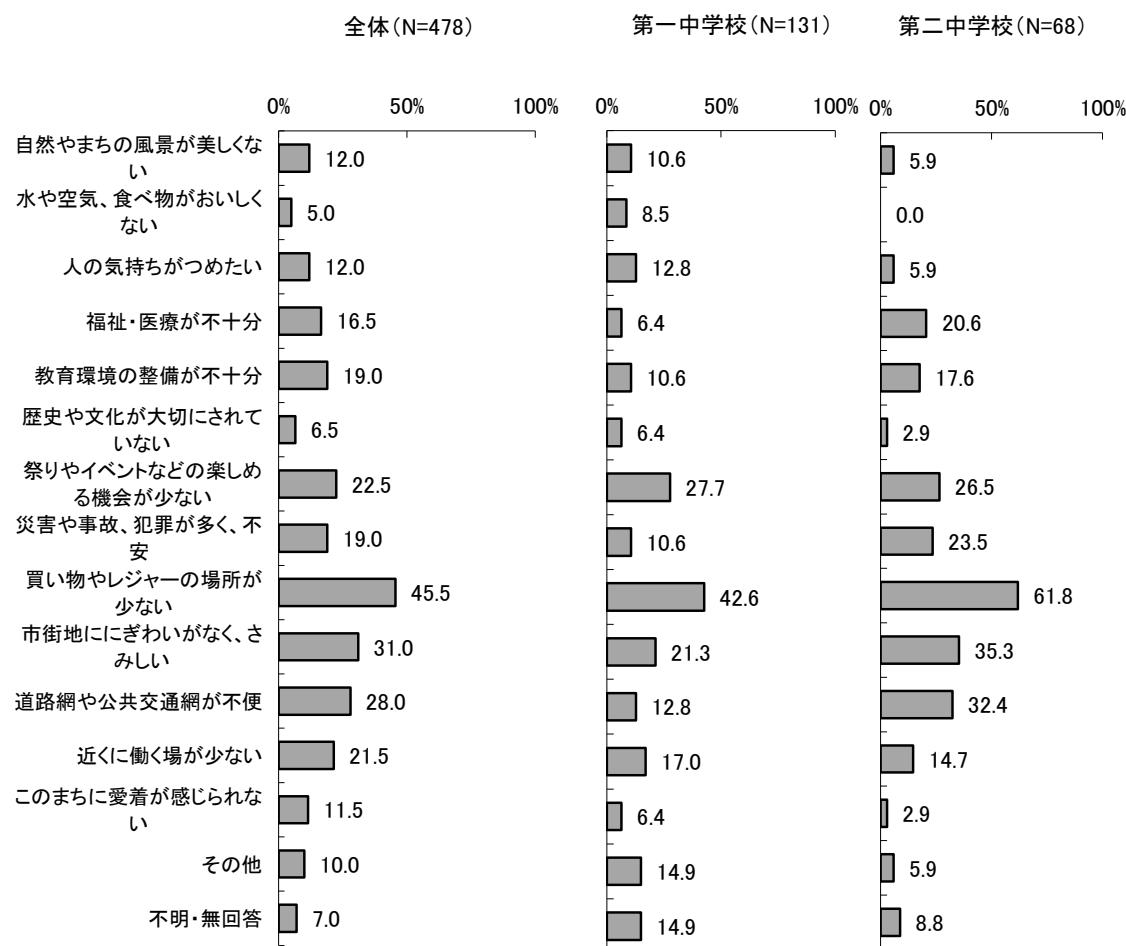


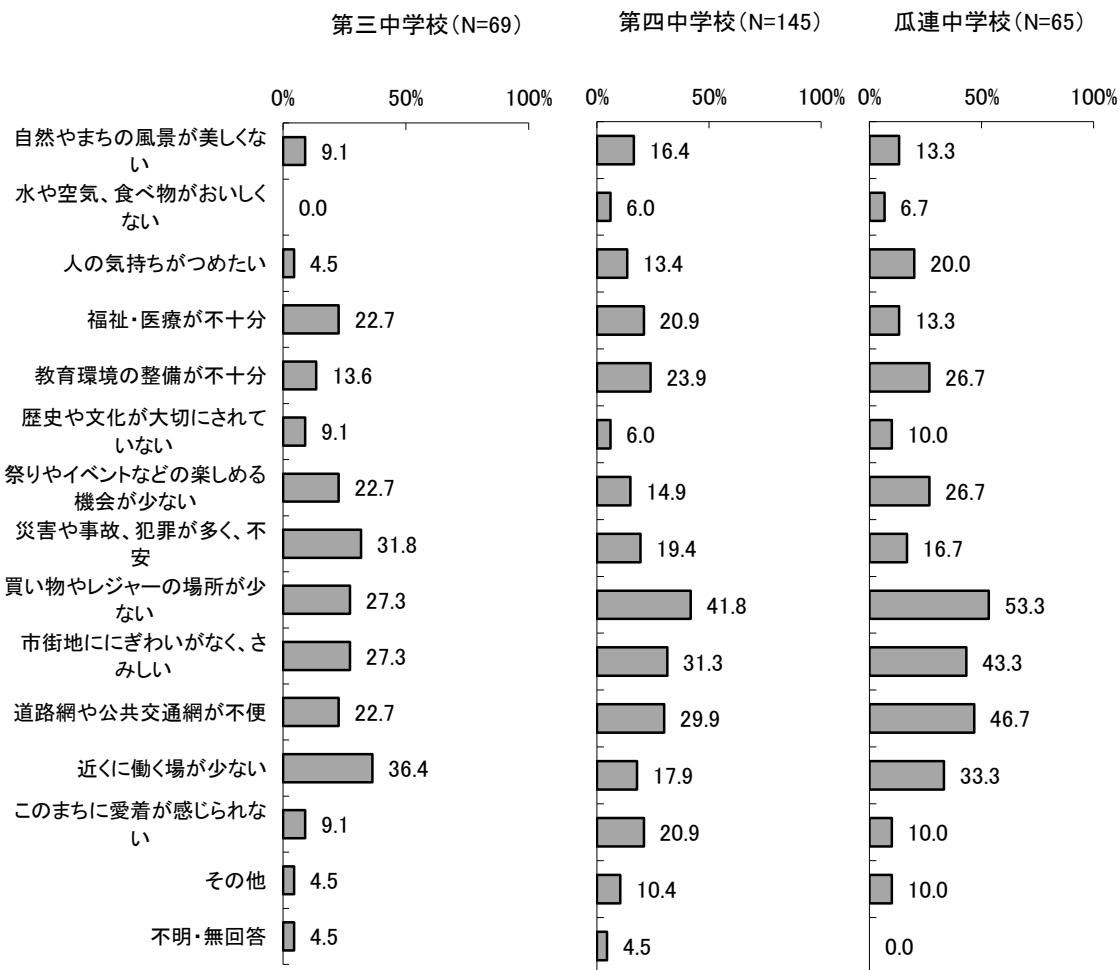


その他回答	
第一中学校区	自然がいっぱいあるから
第一中学校区	利便性が高い
第三中学校区	駄菓子屋がある。お菓子安い
第四中学校区	水戸へのアクセスが良い
第四中学校区	住みやすい
第四中学校区	住みやすい
瓜連中学校区	居心地が良く、安心出来る

問7 問5で「2. きらい」または「3. 好きなところもあれば、きらいなどころもある」と答えた方におたずねします。きらいなところは何ですか。
(○はいくつでも)

那珂市のきらいなところについては、全体でみると「買い物やレジャーの場所が少ない」が45.5%で最も多く、次いで、「市街地にぎわいがなく、さみしい」が31.0%、「道路網や公共交通網（鉄道やコミュニティバスなど）が不便」が28.0%となっています。



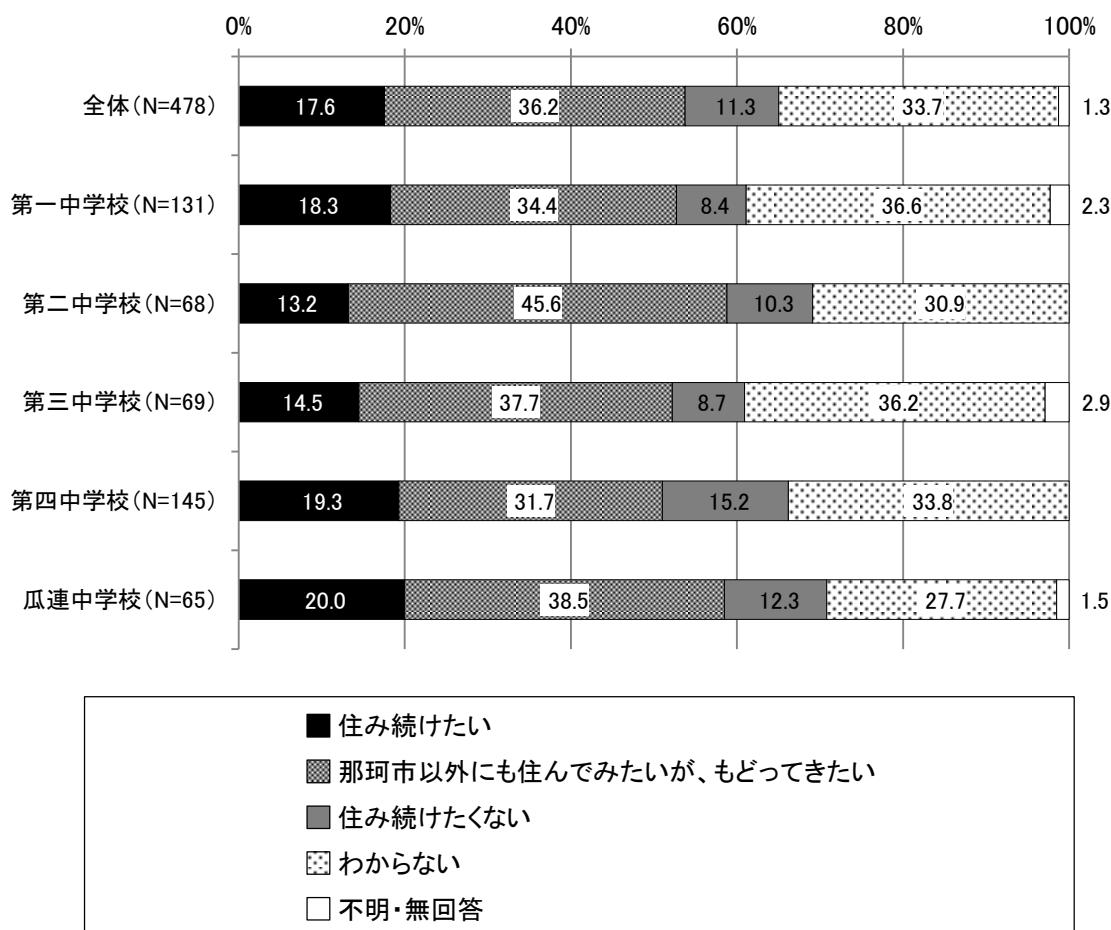


その他回答	
第一中学校区	349号沿いに店が集中しているため、遠い人は不便
第一中学校区	公園が少ない
第一中学校区	部活動のバス代がなさ過ぎる。 市のバスを何台か作って欲しい（部活用のバス）
第一中学校区	道がぐちゃぐちゃしている
第二中学校区	額田地区に住んでいるが、使っていない畑などがあり、その畑や田をスーパーか、もっと現代に必要なものにすればいいと思うから
第二中学校区	街灯がすごく少ない
第三中学校区	畑が続く道が夜暗くなつて怖い
第三中学校区	住み慣れて安心して暮らせるから
第四中学校区	イベントが多過ぎるので、福祉・医療・教育に予算を使って欲しい
第四中学校区	コミュニティーバスが少ない（不便）
第四中学校区	趣味の店を増やして欲しい。スーパーや薬局が多い
第四中学校区	公園に楽しい遊具がない
第四中学校区	楽しめる場所がない
第四中学校区	図書館の本でひかれるのがない
瓜連中学校区	公園が少な過ぎる

問8 あなたは、中学や高校の卒業後も那珂市に住み続けたいと思いますか。

(○はひとつ)

中学や高校の卒業後も那珂市に住み続けたいかについては、全体でみると「那珂市以外にも住んでみたいが、もどってきたい」が36.2%で最も多く、次いで、「わからない」が33.7%、「住み続けたい」が17.6%となっています。



問9 問8で答えられた理由を簡単でけっこうですので、お書きください。

住み続けたいと思う理由については、「住みやすいから、住み慣れているから、安心するから」という趣旨の理由が最も多く、次いで「自然が豊かで環境が良いから」という趣旨の理由となっています。

那珂市以外にも住んでみたいが、もどってきたいと思う理由については、「他の地域に行ってみたいから、住んでみたいから」という趣旨の理由が最も多く、次いで「見聞を広げたいから」という趣旨の理由となっています。

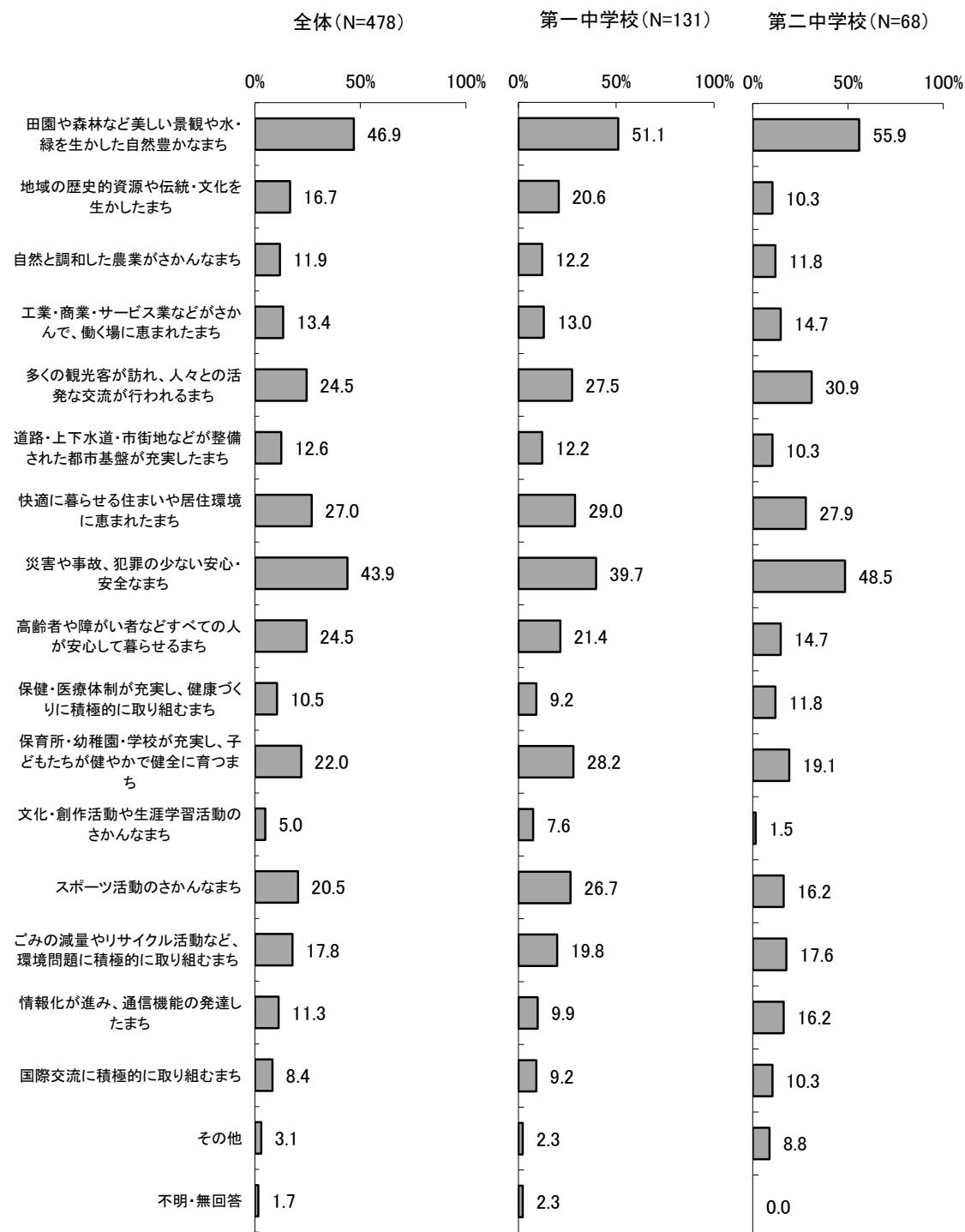
住み続けたくないと思う理由については、「他の地域に行ってみたいから、住んでみたいから」という趣旨の理由が最も多く、次いで「進学先や就職先がないから」という趣旨の理由となっています。

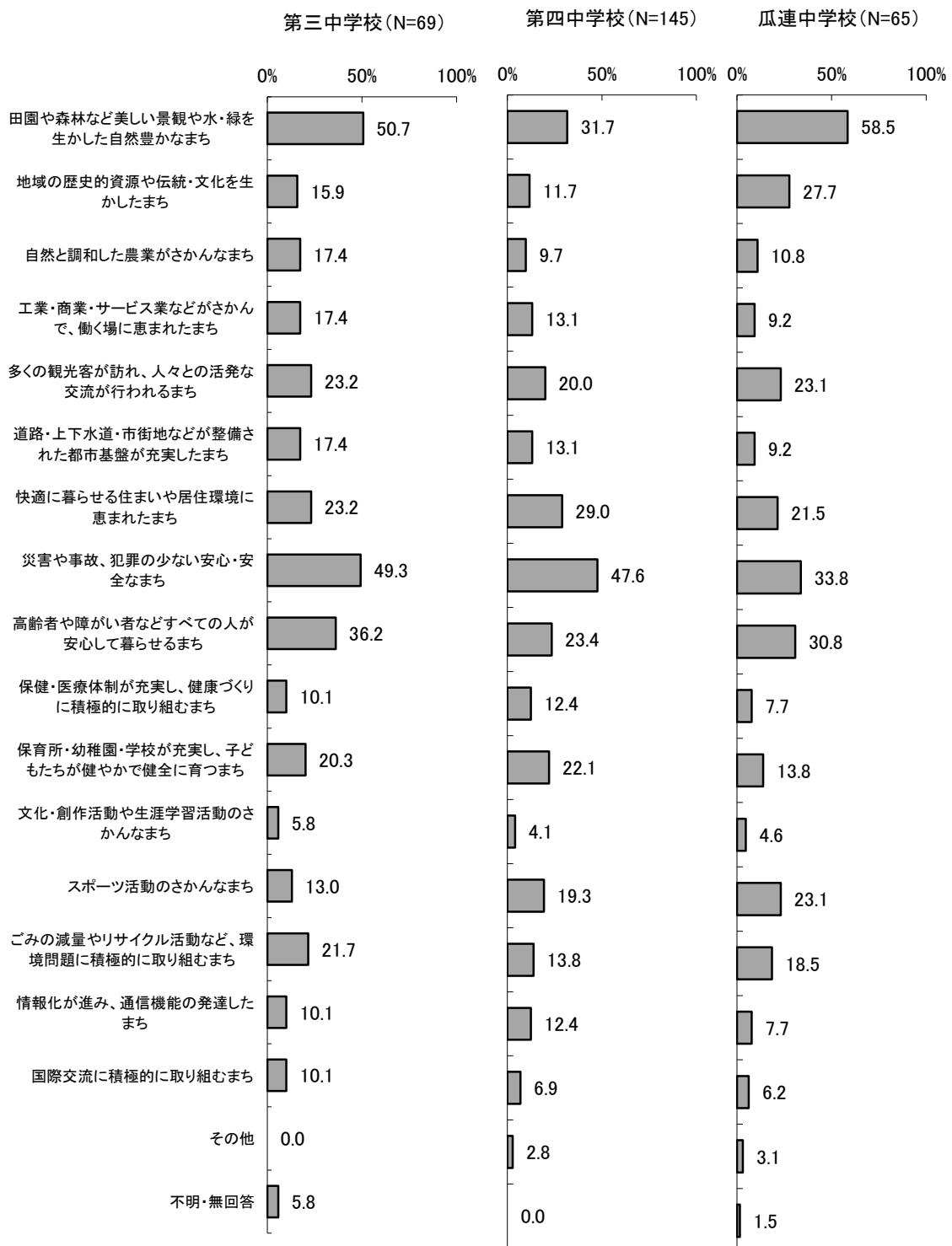
わからないと思う理由については、「将来のことは分からないから、決めていないから」という趣旨の理由が最も多く、次いで「進学先や就職先によるから」という趣旨の理由となっています。

※理由の詳細は、別紙1「住み続けたいと思う理由等一覧」参照

問 10 あなたは、将来、那珂市がどのようなまちであってほしいと思いますか。
(○は3つまで)

将来、那珂市がどのようなまちであってほしいかについては、全体でみると「田園や森林など美しい景観や水・緑を生かした自然豊かなまち」が46.9%と最も多く、次いで、「災害や事故、犯罪の少ない安心・安全なまち」が43.9%、「快適に暮らせる住まいや居住環境に恵まれたまち」が27.0%となっています。





その他回答	
第一中学校区	物を安く買える
第一中学校区	食べ物が美味しい
第一中学校区	道を整えて欲しい
第二中学校区	もっと近代的になって欲しいです！
第二中学校区	もっと色々な店がある
第二中学校区	電車やバスの本数が多い町
第二中学校区	交通に便利な町。買い物が出来る
第二中学校区	スーパーなどのお店を増やす
第二中学校区	遊べるところなどがたくさんある町
第四中学校区	社会保障（医療・教育など）が充実している町
第四中学校区	出掛ける場所など楽しい施設がある
第四中学校区	暮らし方は今ままがいい。動物がより良く暮らせるようにして欲しい
第四中学校区	スタバがある町
瓜連中学校区	移動などが便利な町
瓜連中学校区	大人も子どももたくさん交流していて、とても明るい町

問 11 もしあなたが那珂市長だったらどんなまちづくりをしたいと思いますか。

アイデアや意見がありましたら、自由にお書きください。

回答があったアイデアや意見を第2次那珂市総合計画の施策体系ごとに分類しました。

第1章では、施策2の誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進するに位置付けられるアイデア等が最も多く、「たくさん的人が集まり、住みやすい町にしたい」「観光スポットなどをつくって多くの県外の人達に那珂市の魅力を伝えたい」など、移住・定住の促進やシティプロモーションの推進に関するアイデア等が多く見られました。

第2章では、施策4の健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図るに位置付けられるアイデア等が最も多く、「自然豊かな町にしたい」「ゴミがない（少ない）市にしたい」など、自然や生活環境の保全に関するアイデア等が多く見られました。

第3章では、施策4の家庭や地域で支え合う福祉環境を整えるに位置付けられるアイデア等が最も多く、「小さい子や高齢者の人が安心して楽しく快適に住める町をつくりたい」「困っている人がいたら助けてあげ、お年寄りなどを特に優しくする」など、地域福祉の充実に関するアイデア等が多く見られました。

第4章では、施策1の豊かな心を育む学校教育の充実を図るに位置付けられるアイデア等が最も多く、「教育の仕方が発達して、今以上に子ども達の成績が上がるような教育していく」「小学校・中学校の設備を良くしたい」など、学習指導体制や教育環境の充実に関するアイデア等が多く見られました。

第5章では、施策2の地域に活力をもたらす商工業の振興を図るに位置付けられるアイデア等が最も多く、「お店がたくさんあり賑やかな町にしたい」「大型ショッピングモールを建てる」など、商業の振興に関するアイデア等が多く見られました。

第6章では、施策2の健全な財政運営を図るに位置付けられるアイデアとして、「無駄な事でお金を使わず、働いている人の事を考えて大切に使う」というアイデアがありました。

※アイデアや意見の詳細は、別紙2「施策別アイデア・意見一覧」参照